

温室効果ガスの排出状況及びエネルギー等の使用状況について

令和5年11月
環境管理事務局

聖籠町では、聖籠エコ・オフィス・チャレンジプランの取り組みとして、化石燃料等のエネルギーに由来する温室効果ガスの排出量削減に取り組んでおり、平成30年度から令和4年度までは、基準年度(平成28年度)の排出量維持を目標としています。

つきましては、令和4年度の取り組み結果がまとまりましたので公表します。

◆CO₂排出量

聖籠町の事務事業から排出されるCO₂は、基準年度比で9.9%減となり目標は達成されました。

令和4年度においては、子ども園の統廃合による施設数の減少があったものの、電力会社が電力を作り出す際に、どれだけCO₂を排出したかを指し示す「CO₂排出係数」が増加したことに伴い、事業所内のCO₂排出量が上昇したため、前年度とほぼ同様の排出量となりました。

なお、エネルギー等料金については、世界情勢などによる影響により、前年度と比較して大幅に増加しております。

	2022年度	基準年度	基準年度比増減	2021年度	前年度比
CO ₂ (t-CO ₂)	2,013.2	2,234.3	-9.9%	2,024.8	-0.6%

◆エネルギー等使用量

	2022年度	基準年度	基準年度比増減	2021年度	前年度比増減
電気 (kWh)	2,689,053.0	2,780,862.0	-3.30%	2,735,880.0	-1.7%
都市ガス (m ³)	274,328.0	272,535.0	0.66%	288,189.0	-4.8%
LPガス (m ³)	39.3	60.0	-34.5%	58.6	-32.9%
ガソリン (L)	14,627.3	18,474.1	-20.8%	12,541.2	16.6%
軽油 (L)	19,865.7	22,318.5	-11.0%	19,387.2	2.5%
A重油 (L)	0.0	0.0	—	0.0	0.0%
灯油 (L)	6,964.0	22,266.0	-68.7%	21,086.0	-67.0%
水道 (m ³)	34,119.1	40,261.1	-15.3%	32,639.3	4.5%

◆エネルギー等料金

(円)

	2022年度	基準年度料金	基準年度比増減	2021年度	前年度比増減
電気	106,537,152	78,283,715	36.1%	86,215,384	23.6%
都市ガス	41,127,864	21,613,977	90.3%	29,633,222	38.8%
LPガス	93,015	100,327	-7.29%	134,656	-30.9%
ガソリン	2,497,584	2,298,072	8.7%	2,045,354	22.1%
軽油	2,944,446	2,681,210	9.82%	2,799,236	5.2%
A重油	0	0	—	0	0.0%
灯油	851,268	1,846,486	-53.9%	2,362,515	-64.0%
水道	9,324,965	9,578,824	-2.65%	8,953,565	4.1%
合計	163,376,294	116,402,611	40.4%	132,143,932	23.6%

※原油価格やそれに連動する都市ガス価格の変動に伴い、使用量と異なった推移をしています。

以上